

教育臨床心理実践センターだより

教育臨床心理実践センター発行
2014年5月発行 第10号

センター活動の今とこれから－施設改修への感謝をこめて－

教育臨床心理実践センター長 本間友巳

改修工事を終えたばかりの新たな建物で、先月、3センター(教育支援センター・教職キャリア高度化センター・教育臨床心理実践センター)が入る教育実践センター機構がスタートしました。1階奥に設置された「教育臨床心理実践センター」では相談室やフレイルームの数が増え、また新たに集団面接室、検査実習室、箱庭療法室も新設され、カウンセリングや相談に関わるスペースは以前に比べて、かなり広くなりました。

「心理教育相談室」での相談活動を地域貢献の重要な柱と位置づけている本センターにとって、今回の改修は長年待ち望んだものであり、相談件数の増加(表1)に対応できる環境が整ったことにスタッフ一同よろこびの気持ちで一杯です。施設の改修にご尽力いただいた関係各位に、心から感謝申し上げます。

また地域の方には、新装なったこの相談室をこれまで以上に活用していただければ幸いです。電話での予約となっておりますので、下記(裏面)にお気軽にお申込みください。

「心理教育相談室」での相談活動に加えて、「教育臨床心理実践センター」の重要な活動として、3年前からスタートした附属学校への「スクールカウンセラー」の派遣をあげることができます。現在、3名のスクールカウンセラーが、週1回、附属学校に配置されています(桃山小学校(幼稚園含む)担当1名、桃山中学校(高校含む)担当1名、京都小中学校担当1名)。

スクールカウンセラーの活動として児童生徒や保護者へのカウンセリングに加え、教職員へのコンサルテーションや校内研修などが実施されています(表2)。また、本センターの「心理教育相談室」との連携、附属学校に派遣されている「院生相談員(心理学コースの大学院生)」へのサポートなど、附属学校への支援を目的とした様々な活動がスクールカウンセラーによって展開されています。附属関係者からも、このスクールカウンセラー派遣を高く評価していただく声が増えています。今後、よりいっそうの充実をはかっていく所存です。

以上の活動に加えて、教育委員会や地域の学校への支援や本学学生相談への協力等をこれまで行ってきました。また、生徒指導・教育相談に関する教育や研究も、新装なった新センターでこれまで以上に充実させていきたいと思っています。

今後とも、本センターへのご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

表1 京都教育大学心理教育相談室 年度別相談件数

年度	H21	H22	H23	H24	H25
実相談件数	78	89	79	88	98
述べ相談件数	698	696	694	847	900

表 2

桃山地区スクールカウンセラー(岩瀬佳代子 中学校・高等学校・特別支援学校担当、1回 7.75 時間×40 回)
平成 25 年度(4 月～3 月) 相談全体

	来談者 カウンセリング	教職員 コンサルテーション
実相談件数	84	30
のべ相談件数	227	225

桃山地区スクールカウンセラー(西山智恵子 幼稚園、小学校、特別支援学校担当、1回 4 時間×35 回)
平成 25 年度(4 月～3 月) 相談全体

	来談者 カウンセリング	教職員 コンサルテーション
実相談件数	31	51
のべ相談件数	79	161

京都地区スクールカウンセラー(荒井久美子 京都小中学校担当 1回 6 時間×35 回)
平成 25 年度(4 月～3 月) 相談全体

	来談者 カウンセリング	教職員 コンサルテーション
実相談件数	32	55
のべ相談件数	89	104

心理教育相談室について

個人・家族・学校などの悩みや困った問題について心理的援助を行っています。まずは電話にて、お気軽にご連絡ください。075-644-8824(月曜～金曜、午前 10 時～午後 4 時)

公開講演会の案内

日時:平成26年7月29日(火) 15時～17時

場所:京都教育大学 教育臨床心理実践センター 1階 教育臨床実習室

演題:「非行少女への対応と女子少年院」(仮)

講師:交野女子学院 院長 古屋正次 先生

参加費:無料 定員:40名程度 対象:学生、一般

教育臨床心理実践センター・スタッフ

専任教員(センター長) 教授 本間友巳 准教授 花田里欧子

兼任教員 教授 森孝宏 教授 内田利広 准教授 小松貴弘 講師 西村佐彩子

相談員 岩瀬佳代子(月曜) 荒井久美子(火・金曜) 金子真理子(水曜) 西山智栄子(木曜)